

新潟大学医歯学総合病院 会議の記録の概要

【開催日時】

2021年2月24日（水） 16:05～17:05

【開催場所】

新潟大学医歯学総合病院 第一・三会議室（西診療棟3階）

【出席委員名】

外山（委員長 薬剤部長）
 大島（外部委員・学識経験者） Web参加
 本間（外部委員・学識経験者） Web参加
 西野（委員 臨床研究推進センター）
 濱（委員 皮膚科）
 山崎（委員 耳鼻咽喉・頭頸部外科）
 岡田（委員 脳神経外科）
 八百板（委員 事務）
 島田（委員 事務）
 荒川（委員 薬剤部）
 笹原（委員 薬剤部）
 井越（委員 看護部）
 川崎（外部委員・一般）

<前回の議事要旨について>

2021年1月26日議事要旨について、承認された。

【審議事項】

<新規について>

1. 医師主導治験（1件）

No	整理番号	議題	内容	審査結果
1	I021-001	神経線維腫症II型に対するペバシズマブの有効性及び安全性を検討する多施設共同二重盲検無作為化比較試験	治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

2. 治験（2件）

No	整理番号	議題	内容	審査結果
1	C020-030	田辺三菱製薬株式会社の依頼によるALS患者を対象としたMT-1186の第Ⅲ相試験	治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2	C020-035	JR-142の小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象とした第Ⅱ相試験	治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

3. 修正報告について（4件）（前回「修正の上で承認」分）

No	整理番号	議題	内容
1	C020-022	株式会社新日本科学PPD(治験国内管理人)の依頼による慢性炎症性脱髄性多発神経炎(CIDP)成人患者を対象とした ARGX-113 PH20 SCの第2相試験	指示された通り修正されたことを確認した。
2	C020-023	株式会社新日本科学PPD(治験国内管理人)の依頼による慢性炎症性脱髄性多発神経炎(CIDP)成人患者を対象とした ARGX-113 PH20 SCの第2相試験（非盲検延長試験）	指示された通り修正されたことを確認した。
3	C020-025	サノフィ株式会社によるBTK阻害薬SAR442168のRMS試験（GEMINI 1）	指示された通り修正されたことを確認した。
4	C020-026	サノフィ株式会社によるBTK阻害薬SAR442168のNRSPMS試験（HERCULES）	指示された通り修正されたことを確認した。

<安全性情報等について>

1. 院内（3件）

≪医師主導治験、治験≫（3件）

No	整理番号	議題	内容	審査結果
1	CH30-030	アストラゼネカ株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌患者を対象としたMEDI4736の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2	C019-018	中外製薬株式会社の依頼による癌患者を対象としたアテゾリズマブの継続試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
3	C019-019	田辺三菱製薬株式会社依頼によるALS対象の第Ⅲ相試験1	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

2. 国内・海外（70件）

≪医師主導治験、治験≫（69件）

No	整理番号	議題	内容	審査結果
1	IH30-003	統合型ゲノム解析によるトランスレーショナルリサーチを用いた、高異型度卵巣癌患者を対象としたオラパリブ維持療法に関する多施設共同第Ⅱ相臨床試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2	I019-001	再発又は難治性のCD30陽性皮膚原発悪性リンパ腫を対象としたブレンツキシマブ ベドチンの有効性及び安全性を確認する多施設共同第Ⅱ相医師主導治験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

新潟大学医歯学総合病院 会議の記録の概要

3	I019-002	転移性（IVB期）、残存、又は再発性の子宮頸癌患者を対象に、プラチナ製剤とパクリタキセルを含む化学療法にベパシズマブ、アテゾリズマブとの併用と、プラチナ製剤とパクリタキセルを含む化学療法とベパシズマブとの併用を比較する多施設共同ランダム化第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
4	I019-003	進行性/再発性の子宮体がん患者を対象にパクリタキセル+カルボプラチンにアテゾリズマブを併用する二重盲検プラセボ対照ランダム化第Ⅲ相比較試験 -子宮体がんを対象としたアテゾリズマブの医師主導治験-（AtTEnd）	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
5	I019-005	化学放射線療法不適応のⅢ期非小細胞肺癌患者における放射線単独療法後のデュルバルマブ投与による臨床評価第Ⅱ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
6	I020-004	成人期発症のネフローゼ症候群（頻回再発型あるいはステロイド依存性）患者に対するIDEC-C2B8の有効性及び安全性を確認する臨床第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
7	CH27-002	小野薬品工業株式会社の依頼による未治療の進行性又は転移性腎細胞がん患者を対象に、ニボルマブとイピリムマブの併用療法とスニチニブの単剤療法を比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
8	CH27-006	小野薬品工業株式会社の依頼によるプラチナ製剤による治療後に進行又は再発した転移性又は切除不能な尿路上皮がん患者を対象としたニボルマブ単群の第Ⅱ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
9	CH27-018	ファイザー株式会社の依頼による尿路上皮癌患者を対象としたアベルマブ（MSB0010718C）の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
10	CH28-019	中外製薬株式会社の依頼による腎摘除後の再発リスクが高い腎細胞癌患者を対象とした術後補助療法としてのATEZOLIZUMAB（抗PD-L1抗体）を評価する第Ⅲ相多施設共同ランダム化プラセボ対照二重盲検試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
11	CH28-020	中外製薬株式会社の依頼による尿路上皮癌患者を対象としたMPDL3280A（atezolizumab）の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
12	CH29-003	中外製薬株式会社の依頼による初発のステージⅢ期又はⅣ期の卵巣癌、卵管癌又は原発性腹膜癌患者を対象に、パクリタキセル、カルボプラチン及びベパシズマブとの併用下でアテゾリズマブとプラセボを比較する第Ⅲ相多施設共同ランダム化試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
13	CH29-005	中外製薬株式会社の依頼による前立腺癌患者を対象としたR05532961（Ipatasertib）の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
14	CH29-008	MSD株式会社依頼の早期非小細胞肺癌患者を対象としたMK-3475（Pembrolizumab）の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
15	CH29-009	MSD株式会社の依頼による腎細胞癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
16	CH29-014	ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
17	CH29-015	小野薬品工業株式会社の依頼による尿路上皮がん患者を対象としたニボルマブとイピリムマブの第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
18	CH29-018	エーザイ株式会社による腎細胞癌を対象としたE7080、MK-3475の第3相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
19	CH30-003	アヅィイ合同会社の依頼による生物学的製剤に対して効果不十分又は不耐容である中等症から重症の活動性クローン病患者を対象としたウパダシチニブ（ABT-494）の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
20	CH30-004	アヅィイ合同会社の依頼による既存治療に対して効果不十分又は不耐容であるが生物学的製剤での治療失敗歴のない、中等症から重症の活動性クローン病患者を対象としたウパダシチニブ（ABT-494）の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
21	CH30-005	アヅィイ合同会社の依頼によるM14-431 試験又はM14-433 試験を完了したクローン病患者を対象としたウパダシチニブ（ABT-494）の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照維持療法及び長期継続投与試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

新潟大学医歯学総合病院 会議の記録の概要

22	CH30-013	MSD株式会社の依頼による進行子宮体癌患者を対象にE7080及びMK-3475を併用投与する第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
23	CH30-015	協和キリン株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象としたRTA 402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
24	CH30-017	アステラス製薬依頼の尿路上皮がんを対象とする Enfortumab Vedotin の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
25	CH30-018	中外製薬株式会社の依頼によるボラツズマブ ヘドチンの第Ⅱ相臨床試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
26	CH30-020	小野薬品工業株式会社の依頼による未治療の進行性又は転移性腎細胞がん患者を対象に、ニボルマブとカボザンチニブの併用療法とスニチニブと比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
27	CH30-024	アストラゼネカ株式会社の依頼による進行卵巣癌を対象としたオラバリブ/デュルバルマブの第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
28	CH30-025	サノフィ株式会社の依頼による常染色体優性多発性嚢胞腎 (ADPKD) 患者を対象としたGZ/SAR402671の第Ⅱ/Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
29	CH30-029	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行又は転移性尿路上皮癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
30	CH30-030	アストラゼネカ株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌患者を対象としたMEDI4736の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
31	C019-001	日本イーライリリー株式会社の依頼による若年性特発性関節炎を対象としたLY3009104の第Ⅲ相二重盲検試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
32	C019-002	日本イーライリリー株式会社の依頼による若年性特発性関節炎を対象としたLY3009104の長期第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
33	C019-003	日本イーライリリー株式会社の依頼による1型糖尿病患者を対象としたLY900014の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
34	C019-006	ノバルティス ファーマ株式会社依頼による多発性硬化症患者を対象としたOMB157の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
35	C019-008	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による2歳又はそれ以上の年齢においても成長のcatch-upがみられなかったSmall for Gestational Age性低身長症患者を対象として、somapacitanの週1回投与の有効性及び安全性を1日1回投与のNorditropin®と比較検討する用量設定試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
36	C019-009	アストラゼネカ株式会社の依頼による第Ⅰ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
37	C019-012	小野薬品工業株式会社の依頼による膀胱がん患者を対象としたニボルマブとBMS-986205の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
38	C019-014	ヤンセンファーマ株式会社の依頼によるA Phase 2b, Randomized, Double-blind, Placebo-controlled, Parallel-group, Multicenter Protocol to Evaluate the Safety and Efficacy of JNJ-64304500 in Subjects with Moderately to Severely Active Crohn's Disease 中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするJNJ-64304500の安全性及び有効性の評価を目的とした第2b相、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間、多施設共同試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
39	C019-015	アレクシオンファーマ合同会社依頼によるラブリスマブの成人全身型重症筋無力症を対象とした第Ⅲ相二重盲検多施設共同試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
40	C019-016	ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象としたセロンセルチブの第3相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
41	C019-018	中外製薬株式会社の依頼による癌患者を対象としたアテゾリズマブの継続試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
42	C019-019	田辺三菱製薬株式会社依頼によるALS対象の第Ⅲ相試験1	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

新潟大学医歯学総合病院 会議の記録の概要

43	C019-020	中外製薬株式会社の依頼による小細胞肺癌患者を対象としたRO4876646とMPDL3280Aの第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
44	C019-021	日本イーライリリー株式会社依頼によるNASH患者を対象としたLY3298176の第Ⅱ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
45	C019-022	株式会社アイコン・ジャパン（治験国内管理人）の依頼による成人の一次性免疫性血小板減少症患者を対象としてefgartigimod（ARGX-113）10 mg/kg静脈内投与の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照第Ⅲ相臨床試験 A Phase 3, Multicenter, Randomized, Double-Blinded, Placebo-Controlled Trial to Evaluate the Efficacy and Safety of Efgartigimod (ARGX-113) 10 mg/kg Intravenous in Adult Patients with Primary Immune Thrombocytopenia	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
46	C019-023	株式会社アイコン・ジャパン（治験国内管理人）の依頼による成人の一次性免疫性血小板減少症患者を対象としてefgartigimod（ARGX-113）10 mg/kg静脈内投与の安全性及び有効性を評価する多施設共同非盲検長期第Ⅲ相試験 A Phase 3, Multicenter, Open-label, Long-term Trial to Evaluate the Safety and Efficacy of Efgartigimod (ARGX 113) 10 mg/kg Intravenous in Adult Patients with Primary Immune Thrombocytopenia	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
47	C019-025	協和キリン株式会社（治験国内管理人）の依頼による常染色体優性多発性嚢胞腎患者を対象としたRTA 402（Bardoxolone methyl）の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
48	C019-026	株式会社ヤクルト本社(治験国内管理人)の依頼によるduvelisibの第Ⅱ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
49	C020-004	アレクシオンファーマ合同会社依頼による成人の視神経脊髄炎スペクトラム（NMOSD）患者を対象としたラブリズマブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相、外部プラセボ対照、非盲検、多施設共同試験 A Phase 3, External Placebo-Controlled, Open-Label, Multicenter Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Ravulizumab in Adult Patients with Neuromyelitis Optica Spectrum Disorder (NMOSD)	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
50	C020-005	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼によるループス腎炎患者を対象としたAIN457の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
51	C020-006	ヤンセンファーマ株式会社の依頼によるA Phase 3, Multicenter, Randomized, Double-blind, Placebo-controlled, Parallel-group Study of Ustekinumab in Participants With Active Polymyositis and Dermatomyositis Who Have Not Adequately Responded to One or More Standard-of-care Treatments 1剤以上の標準治療で効果不十分な疾患活動性を有する多発性筋炎及び皮膚筋炎患者を対象としたウステキヌマブの第3相, 多施設共同, ランダム化, 二重盲検, プラセボ対照, 並行群間試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
52	C020-007	アレクシオンファーマ合同会社による筋萎縮性側索硬化症（ALS）患者を対象としたラブリズマブの第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
53	C020-008	ヤンセンファーマ株式会社の依頼によるAn Open-label Phase 2 Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Apalutamide in Combination With Gonadotropin-releasing Hormone(GnRH) Agonist in Subjects With Locally Advanced or Recurrent/Metastatic and Androgen Receptor(AR)-expressing Salivary Gland Carcinoma アンドロゲン受容体（AR）陽性の局所進行又は再発/転移性唾液腺癌患者を対象とした性腺刺激ホルモン放出ホルモン（GnRH）アゴニスト併用におけるアパルタミドの有効性及び安全性を評価する非盲検第2相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
54	C020-010	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたニボルマブ又はプラセボとドセタキセルの併用療法の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
55	C020-011	コーヴァンス・ジャパン株式会社(治験国内管理人)の依頼によるIgA腎症の被験者を対象としたVIS649の有効性及び安全性を評価する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、複数用量試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
56	C020-012	バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対象とした高用量 アフリヘルセプトの第Ⅱ／Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

新潟大学医歯学総合病院 会議の記録の概要

57	C020-013	アストラゼネカ株式会社の依頼による子宮内膜癌を対象としたオラパリブとデュルバルマブの第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
58	C020-014	中外製薬株式会社の依頼による後天性血友病A患者を対象に、エミシズマブの安全性、有効性、薬物動態及び薬力学を評価する多施設共同、非盲検、非ランダム化、第Ⅲ相臨床試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
59	C020-017	協和キリン株式会社の依頼による掌蹠膿疱症患者を対象としたKHK4827の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
60	C020-018	グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼によるPD-L1陽性の頭頸部がんを対象としたGSK3359609の第Ⅱ/Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
61	C020-019	ファイザー株式会社の依頼による高リスク筋層非浸潤性膀胱癌患者を対象とした sasanlimab (PF-06801591) とウシ型弱毒結核菌 (BCG) の併用投与の第3相試験 (CREST)	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
62	C020-020	サノフィ株式会社によるBTK阻害薬SAR442168のPPMS試験 (PERSEUS)	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
63	C020-022	株式会社新日本科学PPD(治験国内管理人) の依頼による慢性炎症性脱髄性多発神経炎 (CIDP) 成人患者を対象とした ARGX-113 PH20 SCの第2相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
64	C020-023	株式会社新日本科学PPD(治験国内管理人) の依頼による慢性炎症性脱髄性多発神経炎 (CIDP) 成人患者を対象とした ARGX-113 PH20 SCの第2相試験 (非盲検延長試験)	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
65	C020-024	一般社団法人日本血液製剤機構の依頼による関連型拒絶反応に対するGB-0998の有効性、安全性を検討する多施設共同オープン試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
66	C020-027	アツヴィ合同会社の依頼によるA Randomized, Open-Label, Phase 3 Study Evaluating Efficacy and Safety of Navitoclax in Combination with Ruxolitinib Versus Best Available Therapy in Subjects with Relapsed/Refractory Myelofibrosis (TRANSFORM-2) 再発/ 難治性骨髄線維症患者を対象にnavitoclax とルキソリチニブの併用投与の有効性及び安全性を利用可能な最良の治療と比較評価する無作為化非盲検第III相試験 (TRANSFORM-2)	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
67	C020-028	アストラゼネカ株式会社の依頼によるびまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者を対象とした第III相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
68	C020-031	PRAヘルスサイエンス株式会社の依頼による日本人小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象としたlonapegsomatropinの第3相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
69	C020-032	PD-1/L1阻害剤及びVEGF標的療法による前治療後に進行した進行腎細胞癌患者を対象としてMK-6482とエベロリムスを比較する第Ⅲ相無作為化非盲検試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

≪製造販売後臨床試験≫ (1件)

No	整理番号	議題	内容	審査結果
1	CH28-017	アステラス製薬株式会社の依頼による前立腺癌を対象とするエンザルタミドの第Ⅲ相試験	引き続き試験を実施することの妥当性について審議した。	承認

<変更について>

1. 医師主導治験 (3件)

No	整理番号	議題	内容	審査結果
1	I019-005	化学放射線療法不適応のⅢ期非小細胞肺癌患者における放射線単独療法後のデュルバルマブ投与による臨床評価第Ⅱ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2	I020-003	S-005151の慢性肝疾患患者を対象とした第2相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
3	I020-004	成人期発症のネフローゼ症候群 (頻回再発型あるいはステロイド依存性) 患者に対する IDEC-C2B8の有効性及び安全性を確認する臨床第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

2. 治験 (27件)

No	整理番号	議題	内容	審査結果
1	CH27-002	小野薬品工業株式会社の依頼による未治療の進行性又は転移性腎細胞がん患者を対象に、ニボルマブとイピリムマブの併用療法とスニチニブの単剤療法を比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

新潟大学医歯学総合病院 会議の記録の概要

2	CH27-006	小野薬品工業株式会社の依頼によるプラチナ製剤による治療後に進行又は再発した転移性又は切除不能な尿路上皮がん患者を対象としたニボルマブ単群の第Ⅱ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
3	CH29-009	MSD株式会社の依頼による腎細胞癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
4	CH29-009	MSD株式会社の依頼による腎細胞癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
5	CH29-018	エーザイ株式会社による腎細胞癌を対象としたE7080, MK-3475の第3相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
6	CH30-013	MSD株式会社の依頼による進行子宮体癌患者を対象にE7080及びMK-3475を併用投与する第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
7	CH30-018	中外製薬株式会社の依頼によるボラツズマブ ベドチンの第Ⅱ相臨床試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
8	CH30-024	アストラゼネカ株式会社の依頼による進行卵巣癌を対象としたオラパリブ/デュルバルマブの第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
9	CH30-025	サノフィ株式会社の依頼による常染色体優性多発性嚢胞腎（ADPKD）患者を対象としたGZ/SAR402671の第Ⅱ/Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
10	CH30-029	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行又は転移性尿路上皮癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
11	CH30-030	アストラゼネカ株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌患者を対象としたMEDI4736の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
12	C019-006	ノバルティス ファーマ株式会社依頼による多発性硬化症患者を対象としたOMB157の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
13	C019-014	ヤンセンファーマ株式会社の依頼によるA Phase 2b, Randomized, Double-blind, Placebo-controlled, Parallel-group, Multicenter Protocol to Evaluate the Safety and Efficacy of JNJ-64304500 in Subjects with Moderately to Severely Active Crohn's Disease 中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするJNJ-64304500の安全性及び有効性の評価を目的とした第2b相, ランダム化, 二重盲検, プラセボ対照, 並行群間, 多施設共同試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
14	C019-024	イドルシアファーマシューティカルズジャパン株式会社の依頼による日本人ファブリー病患者を対象にlucerastatの長期投与時の安全性及び忍容性を検討する、多施設共同、オープンラベル長期継続投与試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
15	C019-026	株式会社ヤクルト本社(治験国内管理人)の依頼によるduvelisibの第Ⅱ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
16	C020-007	アレクシオンファーマ合同会社による筋萎縮性側索硬化症（ALS）患者を対象としたラブリズマブの第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
17	C020-011	コーヴァンス・ジャパン株式会社(治験国内管理人)の依頼によるIgA腎症の被験者を対象としたVIS649の有効性及び安全性を評価する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、複数用量試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
18	C020-012	バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対象とした高用量 アフリベルセプトの第Ⅱ/Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
19	C020-013	アストラゼネカ株式会社の依頼による子宮内膜癌を対象としたオラパリブとデュルバルマブの第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
20	C020-014	中外製薬株式会社の依頼による後天性血友病A患者を対象に、エミズマブの安全性、有効性、薬物動態及び薬力学を評価する多施設共同、非盲検、非ランダム化、第Ⅲ相臨床試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
21	C020-015	株式会社新日本科学PPD（治験国内管理人）の依頼による滲出型加齢黄斑変性症による患者を対象としたSCD411の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
22	C020-019	ファイザー株式会社の依頼による高リスク筋層非浸潤性膀胱癌患者を対象とした sasanlimab (PF-06801591) とウシ型弱毒結核菌（BCG）の併用投与の第3相試験（CREST）	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

新潟大学医歯学総合病院 会議の記録の概要

23	C020-020	サノフィ株式会社によるBTK阻害薬SAR442168のPPMS試験 (PERSEUS)	引き続き治験を実施することの 妥当性について審議した。	承認
24	C020-024	一般社団法人日本血液製剤機構の依頼による関連型拒絶反応に対するGB-0998の有効性、安全性を検討する多施設共同オープン試験	引き続き治験を実施することの 妥当性について審議した。	承認
25	C020-026	サノフィ株式会社によるBTK阻害薬SAR442168のNRSPMS試験 (HERCULES)	引き続き治験を実施することの 妥当性について審議した。	承認
26	TH29-001	●●●●株式会社の依頼によるADR-001の第 I / II 相臨床試験	引き続き治験を実施することの 妥当性について審議した。	承認
27	TH29-003	●●●●株式会社の依頼によるADR-001投与後の継続観察試験	引き続き治験を実施することの 妥当性について審議した。	承認

3. 製造販売後臨床試験 (2件)

No	整理番号	議題	内容	審査結果
1	CH28-015	MSD株式会社の依頼による腎細胞癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験	引き続き試験を実施することの 妥当性について審議した。	承認
2	R020-001	中外製薬株式会社の依頼による視神経脊髄炎スペクトラム障害患者を対象としたサトラリズマブの継続投与試験	引き続き試験を実施することの 妥当性について審議した。	承認

4. 自主臨床試験 (1件)

No	整理番号	議題	内容	審査結果
1	MH28-001	ネオアジュバント化学療法前の腋窩リンパ節陽性がネオアジュバント化学療法後に病理学的陰性に転じた患者を対象として、乳房切除後胸壁及び所属リンパ節の外部放射線治療、並びに腫瘍切除後所属リンパ節放射線治療を評価する第Ⅲ相無作為化臨床試験	引き続き試験を実施することの 妥当性について審議した。	承認

<モニタリング報告書について>

1. 医師主導治験 (〇件)

No	整理番号	議題	内容	審査結果
1	I019-005	化学放射線療法不適応のⅢ期非小細胞肺癌患者における放射線単独療法後のデュルバルマブ投与による臨床評価第Ⅱ相試験	引き続き治験を実施することの 妥当性について審議した。	承認
2	I020-001	急性骨髄性白血病に対する治療用がんペプチドワクチン「DSP-7888」のPhase2医師主導治験	引き続き治験を実施することの 妥当性について審議した。	承認
3	I020-002	脊髄小脳変性症を対象としたAJA030の有効性と安全性を評価するプラセボ対照二重盲検無作為化群間比較試験 (第Ⅱ相試験)	引き続き治験を実施することの 妥当性について審議した。	承認
4	I020-003	S-005151の慢性肝疾患患者を対象とした第2相試験	引き続き治験を実施することの 妥当性について審議した。	承認

<報告事項>

1. 迅速審査 (8件)

≪医師主導治験、治験≫ (1件)

No	整理番号	議題	迅速審査日	審査結果
1	I020-002	脊髄小脳変性症を対象としたAJA030の有効性と安全性を評価するプラセボ対照二重盲検無作為化群間比較試験 (第Ⅱ相試験)	2021年2月9日	承認

≪製造販売後臨床試験≫ (1件)

No	整理番号	議題	迅速審査日	審査結果
1	R020-001	中外製薬株式会社の依頼による視神経脊髄炎スペクトラム障害患者を対象としたサトラリズマブの継続投与試験	2021年1月27日	承認

≪製造販売後調査等≫ 新規 (1件)

S020-010

≪製造販売後調査等≫ 変更 (5件)

S019-023, S019-024, S019-025, S019-026, S019-027

2. 終了報告 (5件)

≪医師主導治験、治験≫ (4件)

IH30-001, CH30-021, CH30-022, C020-021

≪製造販売後調査等≫ (1件)

S019-008

3. 開発の中止等に関する報告 (1件)

≪医師主導治験、治験≫ (1件)

C020-021

4. 治験実施計画書別紙等報告事項 (16件)

≪医師主導治験、治験≫ (16件)

CH27-014, CH28-015, CH28-018, CH29-005, CH29-009, CH30-018, C019-016, C019-018, C019-022, C019-023, C020-006, C020-010, C020-012, C020-013, C020-018, C020-024

<その他>

1. 2020年12月22日開催本委員会における会議の記録の概要の公表案について

審査結果：承認

2. 次回の開催日、次々回の開催日について

次回：3月23日（火曜）16：00～ 医歯学総合病院第一・三会議室（西診療棟3階）

次々回：4月27日（火曜）16：00～ 会場未定